

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program**  
**協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

氏名 / Name	原 侑里
所属学部・研究科 / School/Graduate School	生物生産 学部/研究科(School/Graduate School) 3年次(Grade year)
学生番号 / Student ID	B184721
留学先大学 / Host University	国立成功大学 (国名/Country: 台湾)
プログラム名称 / Name of Program	2020 NCKU International Summer School
プログラム期間 / Period of Program	From: R2年 8月 25日(YYYY/MM/DD) To: R2年 8月 29日(YY/MM/DD) ~

**1. 渡航について / Flight Information : 渡航を伴わない、オンラインによる参加**

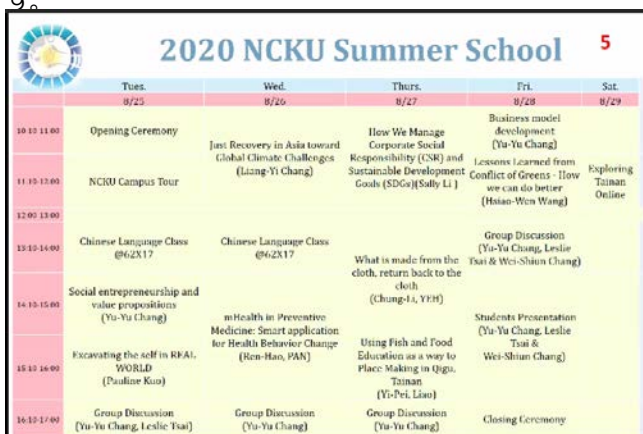
**2. 所要経費について / Expenses**

内訳 / Details	プログラム費 NTD 340 (USD 10)	1225.79	円 / yen
	その他費用( ) / Others ( )		円 / yen

**3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program**

・HPに公開してもよい写真を2~3枚程度、貼り付けてください。(写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい)

まず、一枚目に本プログラムのスケジュール(以前メールで送っていただいたPDFに載っているものとほぼ同じ)を載せています。



	Tues 8/25	Wed. 8/26	Thurs. 8/27	Fri. 8/28	Sat. 8/29
10:00-11:00	Opening Ceremony	Just Recovery in Asia toward Global Climate Challenges (Liang-Yi Chang)	How We Manage Corporate Social Responsibility (CSR) and Sustainable Development Goals (SDGs) (Sally Li)	Business model development (Yu-Yu Chang)	
11:10-12:00	NCKU Campus Tour			Lessons Learned from Conflict of Greens - How we can do better (Hsiao-Wen Wang)	Exploring Taiwan Online
12:00-13:00					
13:10-14:00	Chinese Language Class @#6Z17	Chinese Language Class @#6Z17	What is made from the cloth, return back to the cloth (Chung-I, YFH)	Group Discussion (Yu-Yu Chang, Leslie Tsai & Wei-Shian Chang)	
14:10-15:00	Social entrepreneurship and value propositions (Yu-Yu Chang)	mHealth in Preventive Medicine: Smart application for Health Behavior Change (Ren-Hao, PAN)	Using Fish and Food Education as a way to Place Making in Tqigs, Taiwan (Yu-Pei, Liao)	Students Presentation (Yu-Yu Chang, Leslie Tsai & Wei-Shian Chang)	
15:10-16:00	Excavating the self in RFAI: WORLD (Pauline Kuo)				
16:10-17:00	Group Discussion (Yu-Yu Chang, Leslie Tsai)	Group Discussion (Yu-Yu Chang)	Group Discussion (Yu-Yu Chang)	Group Discussion (Yu-Yu Chang)	Closing Ceremony

1日目午前中のオープニングセレモニーの様子を2枚目の写真に示します。この時、初めてプログラムの参加者たちと顔合わせをしました。日本人学生は私を含めて3人で、他はフィリピンや中国などの様々な国の学生が画面に映っておりとても新鮮でした。このオープニングセレモニーが始まる前にちょっとしたハプニングがあり開始時刻の10時10分になっても、オンラインミーティングルームに入れなかったため、慌ててあらかじめ作られていた2020 NCKU International Summer School用のLINEに問い合わせました。すると、なんと台湾の時間はまだ9時台であることを告げられ、この時初めて日本と台湾は1時間の時差があったことを知りました。



この5日間はほとんどすべて英語で授業が行われました。主なプログラムの内容としては主に中国語、SDGsに関する各講師の授業、グループディスカッションがありました。画面のPPTの文字を読むことや、講義内容を聞き取ることもさへ困難で、授業ででてくる単語一つ一つの意味を思い出すので精いっぱいだったのに対し、他のオンライン留学に参加していた人たちは当たり前のように英語が使えており、授業に対する意見・質問を積極的に行っていました。プログラムの1日目にして私は既に、自分の英

語がいかに日本から出た時に通用しないかを痛感していました。

5日間のプログラムの中で1番辛かったのは、グループディスカッションでした。この活動ではSDGsに関するテーマを各グループで考え、解決案の考案、資料作りまでを3日間で行い、4日目に発表を行いました。グループディスカッションは主に1日のプログラムの最後に行われ、私達のグループはフィリピン出身の学生をリーダーとしてプラスチックのごみ問題についての発表資料を作りました。その資料の一部が3枚目の写真です。グループディスカッションもちろん英語で行われ、同じグループのメンバーの流暢な英語を全く聞き取ることができず、あとでLINEでその日の話し合いの内容を聞き、帰ってきた返事のLINEの文の分からない英単語を調べながら理解するということが3日間毎日繰り返していました。ただでさえ忙しいのに英語が不自由な私のためにリーダー達は、簡単な英語で分かりやすく私にLINEで説明を行ってくれました。この時、優しい心は国が違って変わりがないことを知りました。結局私は、プレゼンに使う資料を1つ探すことしかグループに貢献できず、グループでのプレゼンは全体で3位を頂きましたが、ほとんどメンバーに頼りっぱなしになってしまったことから、達成感を味わえず悔しかったです。



この5日間で私は、日ごろ言葉が通じることのありがたさ、日本を出れば英語がいかに重要さを感じ、同年代の海外の学生と比べ、いかに自分が英語学習を怠っていたかを痛感しました。また、国や文化が違ってても優しさなど人間の根本的なところは変わらないことを知りました。もしまた留学する機会があるのなら、自分の意見が述べられるくらいの英語力を身に付け、自分が助けてもらったように、今度は私が英語が不自由な学生の手助けしたいと思います。

参考資料：

1 枚目：2020 NCKU International Summer School Opening Ceremony PPT

2, 3 枚目写真：Facebook 「2020 NCKU International Summer School」